

インライン生産管理情報蓄積装置を開発

—安全・安心な製品製造のために、生産管理情報の高信頼性を確保—

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（都産技研）は、株式会社ケーター製作所と共同研究を行い、食品・医薬品・化粧品などの製造ラインで、生産管理情報をインラインで自動的に記録・管理する「生産管理情報蓄積装置」を開発しました。本製品は、第23回インターフェックスジャパン（東京ビックサイト6月30日[火]～7月2日[金]）に出展します。

医薬品、食品、化粧品などの製造では、製品の安全性を確保するため、製造日時や製造数、容器への充填量などの生産管理情報を記録することが、国内外の基準で求められています。

従来の記録方法の問題点

- 製造工程から製品を抜き取り、計測・記録している（全品の情報ではない）
- 生産現場のIT化が進み、生産管理情報の効率的な自動収集は容易になったが、電子データの改ざんによる生産管理情報の偽装の可能性が残る（信頼性が低い）

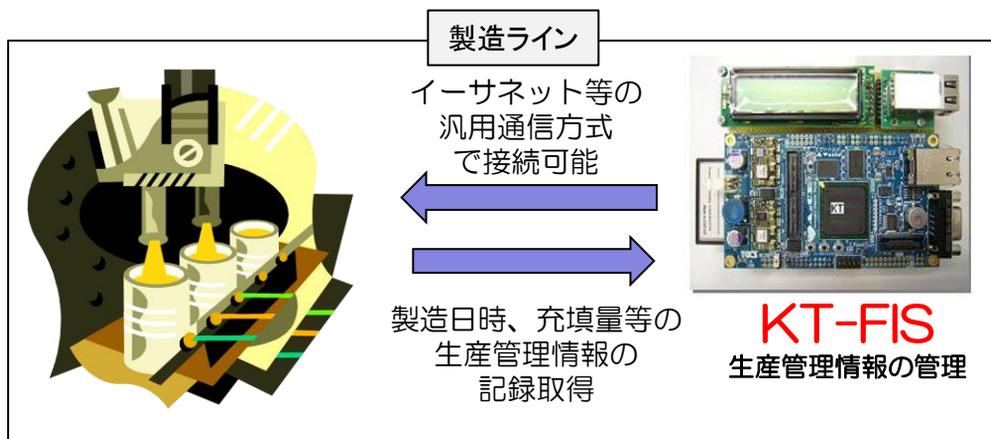


都産技研と(株)ケーター製作所との共同研究により

- 製造ラインで**全品の生産管理情報がインラインで自動的に取得**できる
- 生産管理情報の取得に取りこぼしがなく**、情報蓄積とともに完全である
- 情報の暗号化により**データの改ざんや不正アクセスが防止**できる

という利点をもつ生産管理情報蓄積装置「KT-FIS」を開発しました。これを既存の製造ラインに設置することで、**信頼性の高い生産情報管理**が行えます。

FISとは、proof **F**alsification（耐改ざん性）、high **I**ntegrity（完全性）、strong **S**ecurity（安全性）を意味する命名です。



インライン生産管理情報蓄積装置「KT-FIS」を用いたシステムの構成例

【お問い合わせ先】地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

経営企画部 経営情報室

小山 TEL 03-3909-2431

FAX 03-3909-2590

開発本部 情報技術グループ

坂巻 TEL 03-3909-2511

FAX 03-3909-2590

URL: <http://www.iri-tokyo.jp/>